

# 研究情報の公開に関する事例

情報提供機関が連携してポータルサイトを開設し、論文等の情報を公開している。



## (1) アメリカ Science.gov ( <http://www.science.gov/> )

- ・アメリカ連邦政府の省庁・研究機関等が作成した科学技術分野の40のデータベース、1,950以上の関連Webサイトへのポータルサイト。
- ・アメリカ連邦政府による e-government 政策に基づいて2002年12月に公開。
- ・13省庁の17研究機関に加え、専門図書館が協力。
- ・運営はエネルギー省の科学技術情報局(DOE OSTI)が担当。



## (2) イギリス Intute ( <http://www.intute.ac.uk/> )

- ・高等教育と研究のためのポータルサイト。大学が中心となって運営する4つの分野別ポータルをさらに統合して成立したサイト。
- ・中心組織は実行委員会 ( Intute Executive ) があり、4つの分野別ポータルはそれぞれを主催する大学を中心として運営。合わせて50以上の大学、図書館、博物館などが参加。
- ・実行委員会はマンチェスター大学のナショナル・データセンター ( Mimas ) が主催。運営費は英国の情報提供システム基盤を財政的に支援している英国情報システム合同委員会(JISC)他が国の助成にて負担。



## (3) ドイツ Vascoda ( <http://www.vascoda.de/> )

- ・2003年8月に開設されたドイツの科学技術ポータル。 科学技術の全分野に対して分野横断的な検索機能により、アクセスすることが可能。科学技術関連の電子化資料、印刷された資料を扱っており、Web上で入手可能。
- ・39の大学図書館、情報提供機関が責任機関となり、コンテンツを提供。  
提供機関には、FIZ-Chemie, FIZ-Technik e. V. TIB(※)などの主要な情報提供機関が加入している。
- (※) 連邦政府が設立した、それぞれ化学分野、工業技術分野の、専門情報センター
- ・連邦教育研究省(BMBF)とドイツ研究協会(DFG)が後援。



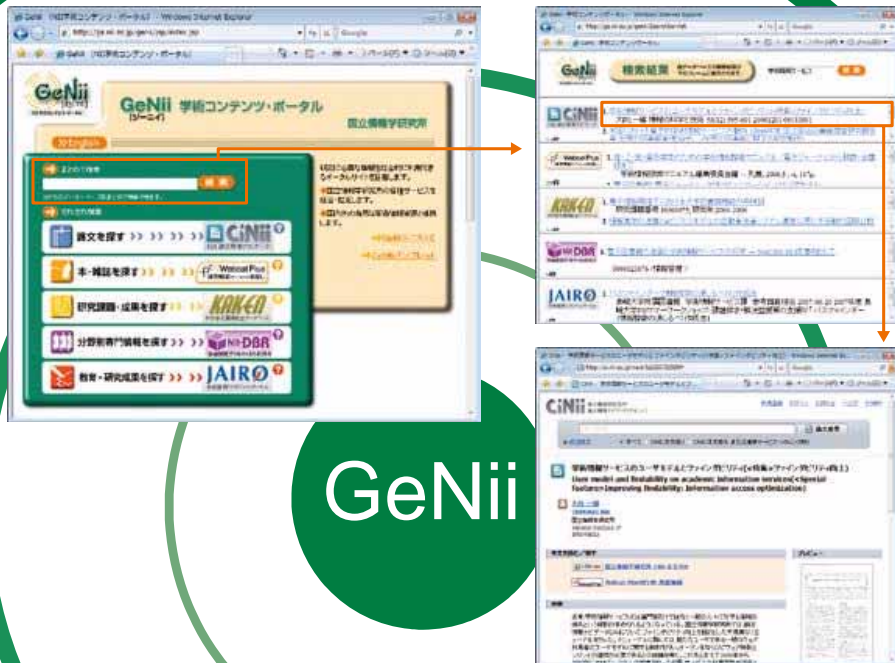
# NII 学術コンテンツポータル

Global Environment for Networked Intellectual Information

<http://ge.nii.ac.jp/>

**概要**  
国立情報学研究所 (NII) の学術コンテンツポータルGeNiiは、専門性の高い情報をまとめて統合的に検索できるサービス。

**情報源**  
大学図書館や学会などの学術コミュニティと連携し、研究者・学生・一般市民が必要とする学術情報を整備・提供。



**GeNii統合検索**  
目的の情報に近いものが「どこに」「どのような形で」「どれだけ」あるのか、的確にナビゲート。

**CiNii**  
論文情報

- 論文情報の統合検索
- 引用関係の表示
- 本文へのリンク: 4,079誌, 343万論文
- 論文情報: 18,500誌, 1,246万論文

**Webcat Plus**  
図書・雑誌情報

- 連想検索機能
- 目次・内容情報の収録
- 所蔵図書館情報の参照
- 図書1,469万件, 雑誌31万件

**KAKEN**  
研究課題・成果情報

- 文部省科学研究費補助金の採択課題・研究成果を一括検索
- 採択課題61万件, 実績報告61万件, 成果概要14万件

**NII-DBR**  
専門学術情報

- 複数の学術情報資源(データベース)を一括検索
- データベース29種, 195万件

**JAIRO**  
機関発信情報

- 日本の学術機関リポジトリに蓄積された学術情報を一括検索
- 対象機関リポジトリ115機関, 75万件

# 学術機関リポジトリ



学術機関リポジトリとは、大学等の研究機関が、知的生産物を電子的形態で集積・保存し、無料公開するために設置する電子アーカイブシステム。

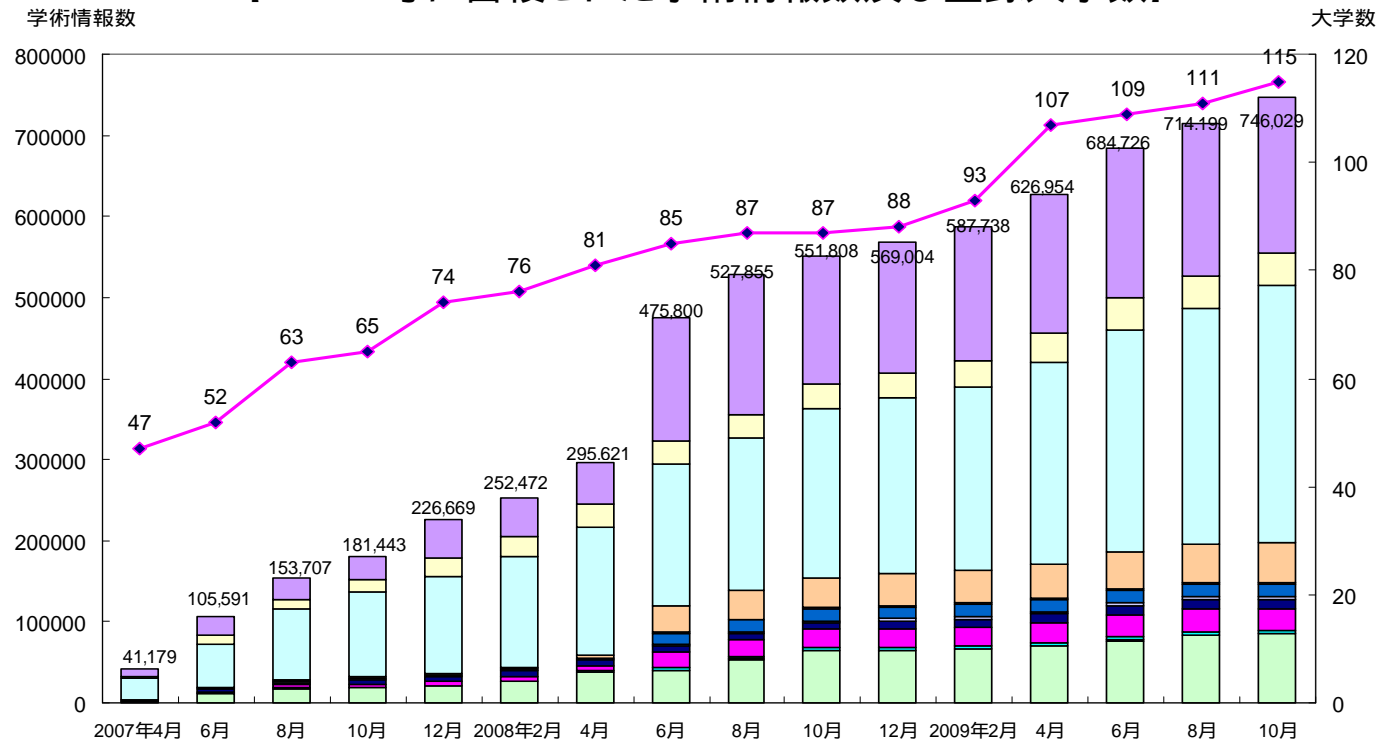
日本の学術機関リポジトリポータルJAIROは、日本の学術機関リポジトリに蓄積された学術情報(学術雑誌論文、学位論文、研究紀要、研究報告書等)を横断的に検索できるサービス。国立情報学研究所(NII)において、各機関の学術機関リポジトリ運営責任者からの申込に基づき、学術機関リポジトリのメタデータを収集している。

## リポジトリ登録大学数

国立大学 73  
 公立大学 4  
 私立大学 27  
 その他 11  
 (2009年10月現在)

- Journal Article (学術雑誌論文)
- Thesis or Dissertation (学位論文)
- Departmental Bulletin Paper (紀要論文)
- Conference Paper (会議発表論文)
- Presentation (会議発表用資料)
- Book (図書)
- Technical Report (テクニカルレポート)
- Research Paper (研究報告書)
- Article (一般雑誌論文)
- Preprint (プレプリント)
- Learning Material (教材)
- Data or Dataset (データ・データベース)
- Software (ソフトウェア)
- Others (その他)
- ◆ 導入機関数

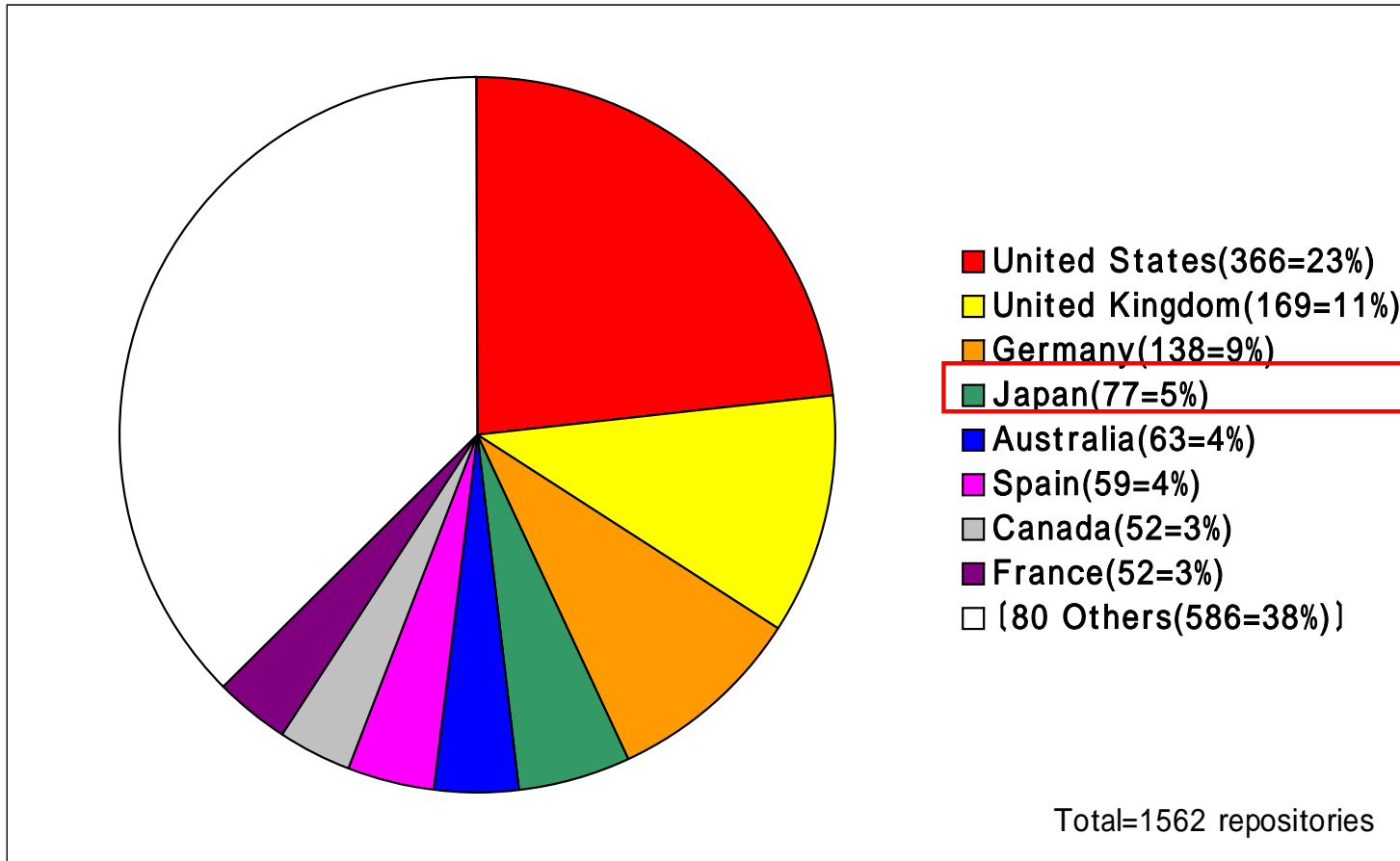
## 【JAIRO等に蓄積された学術情報数及び登録大学数】



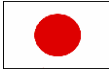
出典: 国立情報学研究所ホームページ  
 学術機関リポジトリ構築連携支援事業 (<http://www.nii.ac.jp/irp/>)  
 「機関リポジトリ一覧」 (<http://www.nii.ac.jp/irp/list/>) 及び  
 「IRDBコンテンツ分析システム」  
 (<http://irdb.nii.ac.jp/analysis/index.php>)より

注) 2009年4月～ JAIRO正式公開  
 2007年5月～2009年3月 JuNii+ (JAIROの前身)でサービス提供  
 2007年4月のデータはNIIにてJuNii+サービス開始前に収集していたもの

国際学術機関リポジトリ (OpenDOAR) への各国の登録状況  
(H22.1.14時点)



出典: OpenDOAR HPより  
<http://www.opendoar.org/>



科学技術や経済、社会分野に関する情報を得る場として、図書館の役割も重要。

### 国立国会図書館(NDL)科学技術・経済情報室

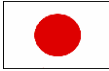
来室者数：183,180人/08年度(09年度速報値:725人/日)  
全入館者数の約4割が利用

レファレンス：技術動向調査,市場動向調査等に多数対応

開架資料：約28,000冊(科学技術、経済、産業、社会、労働、教育)  
(官庁統計、民間調査会社の技術調査・市場調査レポート、業界団体等の各種年鑑、会社・団体名鑑、規格関連資料、業界誌等(約60種))。

データベース：約100種





## 国会図書館が所蔵する科学技術関係資料

	当館所蔵数（件）	H21年4月～11月整理数
欧文会議録	70,452	1,432
海外テクニカルレポート	2,607,309	20,017
学協会ペーパー	172,565	2,196
海外博士論文	469,612	369
国内博士論文	483,635	62,697
文科省科研費成果報告書等*	182,398	2,455
規格	123,147	2,122
原子炉設置（変更）許可申請書	1,651	22

（速報）（平成21年11月末時点）

\* 厚生労働科研費・事業報告書及び循環型社会形成推進科研費・事業報告書を含む



## 科学技術の専門図書館SIBL (NY科学・産業・ビジネス図書館)

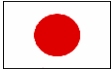
開業を目指している企業家やベテランの事業家、経済的に恵まれない地域の出身者など、様々なバックグラウンドを持つ企業家が利用する科学・産業・ビジネスライブラリー。

開業や事業展開のノウハウに関する相談だけでなく、専門文献や特許の検索、メーリング・リストの作成、競争相手の把握、仕事探しなどの場としても、活用されている。

一般に開放された科学・ビジネス専門の情報センターとして米国最大規模。

所蔵資料分野	自然科学(特に数学やコンピュータ関係に強い)、広告、マーケティング、金融、労使関係、不動産関係等
蔵書数	調査用資料約150万冊、貸出用資料5万冊、逐次刊行物1万タイトル、データベース100タイトル以上(国内外の紙媒体や電子媒体資料を含む)
来館利用者数	約2,500人 / 1日 学生や研究者、企業経営者、小規模の会社や法人団体のメンバー等

The screenshot displays the SIBL website interface. At the top right, there is a 'MY ACCOUNT' link. The main navigation includes 'Home', 'Using the Library', 'Locations and Hours', and 'Find Books, DVDs & More'. A secondary menu lists 'Classes, Programs & Exhibitions', 'Blogs, Videos & Publications', 'Support the Library', and 'Ask NYPL'. The main content area features a 'Science, Industry and Business' header, a 'SIBL' logo with contact information (188 Madison Avenue @34th Street, New York, NY 10016, (212) 592-7000), and a 'Business Plan Competition' banner offering '\$15,000 To Start Your Own Business!'. A search bar is visible with the text 'Acoustical Engineering...'. Below the search bar, there are several featured sections: 'Job Search Central' with up-to-date career resources, 'SIBL Classes' offering free classes to expand skills, 'Research Collections' detailing the scope of business and industry research, 'Services' including information services and space rentals, and the 'New York Small Business Resource Center' providing organizational support. On the right side, there is a 'Search a Trademark or Patent' section and a 'TAKE A CLASS' button. A 'New & Noteworthy' section lists various programs and exhibitions, such as 'Advance notice Healy Hall programs' and 'NYC launches new health insurance website'.



## ビジネス支援図書館推進協議会

ビジネス支援図書館とは：図書館の持つ冊子情報源やデータベース等を活用し、  
ビジネスを支援するサービスを実施する図書館。

### ビジネス支援図書館推進協議会設立の経緯

SIBLのビジネス支援サービスを紹介したジャーナリスト菅谷明子氏(BL協議会顧問)の報告をきっかけに、日本の図書館界で関心が高まり2000年12月に設立。

### 会員数

個人会員約140名 施設会員11館(会員の所属図書館約80館)  
賛助会員4機関 独立行政法人科学技術振興機構(JST)  
日本政策金融公庫(旧:国民生活金融公庫)  
株式会社 紀伊國屋書店  
株式会社図書館流通センター(TRC)

### 主な活動

ウェブページや活発なメーリングリストで協議会の事業や各図書館の取組等の最新情報を提供(各種相談も可能)

### ビジネスライブラリアン講習会

2004年7月第1回(静岡)～2009年2月第7回開催 合計128名受講

ビジネス支援レファレンスコンクール開催(2009年度)



## 公共図書館における代表的なビジネス支援サービス(20の事例)

- ビジネス支援セミナー(起業講座等の開催)
- ビジネス支援コーナー・ビジネス情報掲示板
- インターネット・データベース提供サービス
- レファレンス
- レフェラルサービス(館外情報源の紹介)
- 地域経済団体との連携
- 産学官連携情報提供サービス
- NPO、NGO、コミュニティビジネスとの連携や支援
- ジョブ アンド キャリアサービス
- 特許情報(情報提供・アドバイザー相談会等)
- 情報配信サービス(メルマガ、機関紙等によるビジネス情報配信)
- 地元企業紹介コーナー
- 地場産業支援イベント
- 観光産業情報
- 市民の投資活動支援(株式・不動産等)
- 地域経済情報の収集及び創出支援
- 政策情報配信サービス(中小企業庁ほか)
- 行政情報(自治体購入の書籍、雑誌類の二次活用)
- 政策立案支援
- 図書館をビジネスで利用する産業人による支援組織